

発刊の辞

全日本・関東実業団
少林寺拳法連盟
会長 **渡邊 信**



全日本実業団少林寺拳法連盟は今年45周年を迎えました。設立からの45年を応援し支えていただいた皆様に心より感謝いたします。

「社会の色々な分野の色々な階層に少林寺拳法の考えを持った人がいれば、この世はきっと良くなる」という開祖の思いを受け、1970年に実業団連盟は誕生いたしました。今では中央官庁や地方自治体を始め製造業、情報サービス、エンターテイメント産業、サービス業等実に様々な職域の第一線で文武両道の阿羅漢達が活躍しており、大変誇らしく思います。

50周年を100を超える実業団支部で迎えることを目標に掲げた40周年の記念式典から5年が経ちました。全国の実業団支部数は微増に留まっていますが、飛躍に向けての助走は既に始まっています。36年ぶりの実業団連盟新設となった四国実業団連盟の設立、転職や退職後も所属可能な全日本実業団支部の設立。学生を対象とした支部長仮認証制度のスタート、学生連盟、学連OBの皆様との連携。少林寺拳法の発展に向け、次の5年でその成果を目に見える形に持って行きたいと考えています。

これまでの45年間に感謝し、今後も一步一步着実に歴史を刻んでいきたいと思っております。